

国富町(高田原)



からっ風が吹き抜ける台地に、澄んだ青空と千切り大根の棚が果てしなく続き、自然と調和した農村景観が映し出されている。

美郷町(峰)



峰地区は、緑と水郷の里として、平安時代から約一千年、大切に保存継承されてきた「御田祭」を生かした交流が展開されている。

日之影町(戸川)



「石垣の村」戸川では、畳一枚ほどの巨岩と樹木で作ったコロやテコを利用し、嘉永から安政年間に築かれた石垣を大切に保存している。